

(Windows の場合)

時刻（タイムスタンプ）を日本時間に合わせる設定方法

1. SUNNYCAM 本体を PC に接続する
2. SUNNCAM のパワー ボタンを一度押す
3. バイブレーターが振動し、LED（緑）が点滅する
4. ストレージモードに切り替わりました
5. PC 上で、Notepad（アプリケーション）を開く
6. 撮影したい時刻に合わせて、以下の時刻フォーマットで時刻を入力

YYYY-MM-DD HH:MM:SS

（西暦・月・日 時・分・秒）

例）2016-07-22 15:20:30

7. ファイル名を「time.txt」として保存し、ルート フォルダに保存（ルート フォルダ：SUNNYCAM フォルダの最上位に位置するフォルダ）
8. SUNNYCAM を PC から取り出す
9. 動画を撮影する
10. 6) で設定した時刻が動画に反映される
11. 7) で保存したファイル（タイムスタンプを設定したファイル）は自動的に削除されます

(Mac OS X の場合)
時刻（タイムスタンプ）を日本時間に合わせる設定方法

1. SUNNYCAM 本体を Mac に接続する
2. SUNNCAM のパワー ボタンを一度押す
3. バイブレーターが振動し、LED（緑）が点滅する
4. ストレージモードに切り替わりました
5. Mac 上で、TextEdit（アプリケーション）を開く
6. 撮影したい時刻に合わせて、以下の時刻フォーマットで時刻を入力

YYYY-MM-DD HH:MM:SS

(西暦・月・日 時・分・秒)

例) 2016-07-22 15:20:30

7. ファイル名を「time.txt」として保存し、ルート フォルダに保存（ルート フォルダ：SUNNYCAM フォルダの最上位に位置するフォルダ）
8. SUNNYCAM を Mac から取り出す
9. 動画を撮影する
10. 6) で設定した時刻が動画に反映される
11. 7) で保存したファイル（タイムスタンプを設定したファイル）は自動的に削除されます

(Windows / Mac 共通) タイムスタンプを表示させない設定方法

上記のステップ 6 における時刻フォーマットの最後に「N」を追加するだけで、タイムスタンプが反映されなくなります。

YYYY-MM-DD HH:MM:SS N

例) 2016-07-22 15:20:30 N